

2026年度大学コンソーシアム京都 産学連携教育プログラム 交流会開催に伴う業務委託に係る募集要項

2026（令和8）年6月11日
公益財団法人大学コンソーシアム京都
産学連携教育事業推進室

1. 事業名称

2026年度大学コンソーシアム京都 産学連携教育プログラム交流会開催に伴う業務

2. 趣旨

公益財団法人大学コンソーシアム京都では、大学での学びと実社会での経験を結び付ける実践的な教育の機会として、「産学連携教育プログラム」を実施しています。本プログラムでは、学生が企業・団体等における就業体験やプロジェクト活動等を通じて、主体性や課題解決力、コミュニケーション力等を養うとともに、大学の枠を越えた学びや社会との接続を深めることを目的としています。

本業務では、本プログラムに参加した学生及び受入先企業・団体による経験や学びの共有、参加者同士の交流を通じて、産学連携による学びの価値を発信するとともに、本プログラムへの理解促進及び今後の参加・参画の拡大を図る交流イベントを実施します。については、本イベントの企画・運営を行う事業者を募集します。

3. 委託業務内容

「2026年度大学コンソーシアム京都 産学連携教育プログラム交流会開催に伴う業務委託仕様書」のとおり。

4. 事業期間

契約日から2027年3月31日まで

5. 提案金額の上限

2,000,000円を上限とする。

※消費税・地方消費税相当額を含む。

6. 支払条件

業務完了の確認後、2026年度内一括払い（銀行振込）。

7. 応募資格要件

本件は京都市における予算を活用して実施する事業であることを踏まえ、受託候補者は、次の1)～3)の要件全てを満たしていることとします。

- 1) 京都市競争入札参加有資格者名簿に登録している者、または、次の①～⑥すべてを満たす者
 - ① 地方自治法施行令第167条の4第1項各号¹のいずれかに該当する者でないこと
 - ② 引き続き1年以上、当該営業を営んでいること
 - ③ 法人税または所得税および消費税の未納がないこと
 - ④ 京都市の市民税および固定資産税の未納がないこと
 - ⑤ 京都市の水道料金および下水道使用料の未納がないこと
 - ⑥ 京都市暴力団排除条例第2条第4号に規定する暴力団員等または同条第5号に規定する暴力団密接関係者でないこと
- 2) 京都市長から入札参加停止の措置を受けている期間中でない者
- 3) 提案した内容を遂行するのに必要な経営基盤を有し、かつ、資金等について十分な管理能力を有している者

8. 提案の要件

1) 提出資料

別紙「2026年度大学コンソーシアム京都 産学連携教育プログラム交流会開催に伴う業務委託仕様書」を踏まえ、提案書・見積書を作成してください。

2) 提案書記載事項

提案書には以下の点を含めて記載してください。

①交流会1（仮称）の内容

実施時期や開催場所、想定人数、所要時間、プログラム概要、軽食の内容、広報の方法など

②交流会2（仮称）の内容

実施時期や開催場所、想定人数、所要時間、プログラム概要、軽食の内容、広報の方法など

③独自提案の内容

予算上限の範囲内で追加実施できる取組（あれば記載）

④実施スケジュール

事業期間内に実施予定の業務スケジュール

⑤実施体制

¹ 地方自治法施行令第167条の4第1項

（一般競争入札の参加者の資格）

第六十七条の四 普通地方公共団体は、特別の理由がある場合を除くほか、一般競争入札に次の各号のいずれかに該当する者を参加させることができない。

- 一 当該入札に係る契約を締結する能力を有しない者
- 二 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 三 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律第七十七号）第三十二条第一項各号に掲げる者

プロジェクトマネージャー（事業者側で用意すること）を含めた実施体制

⑥実績

過去3年以内に実施した類似業務の実績

3) 見積書記載事項

見積書は以下の点に留意して記載してください。

- ①委託業務の実施に関する全ての費用及び内訳を明記してください。
- ②見積金額は全て税込み金額を記載してください。
- ③見積書様式については自由とします。

4) 提出期限

2026年6月26日（金）13：00 必着

※提出資料の日付は2026年6月26日（金）付でお願いいたします。

5) 提出方法

データ（形式は問いません。）を、以下「13. 資料提出先」担当者へメール添付で提出してください。

9. 質疑応答

質問がある場合は、質疑応答表（指定様式）の事業者記入欄に必要な事項を記載し、以下「13. 資料提出先」担当者へメールで提出してください。

質問に対する回答は、質問者を匿名にしたうえで、ホームページで公開します。

- ・質疑応答表提出期限：2026年6月18日（木）13:00
- ・質問回答（予定）：2026年6月23日（火）
- ・ホームページ URL：https://www.consortium.or.jp/intern/149697

10. 審査

提案書に基づき、次の項目について審査の上、最も優れた提案をしたと認められる事業者に決定します。なお、評価が同等の場合は原則として見積金額が最も低い事業者を選定することとします。

- 1) 本事業の目的を理解し、魅力的な内容となっているか。
- 2) 実施スケジュールが明確で、実現可能なものとなっているか。
- 3) 本業務を円滑かつ適切に遂行できる体制を確保できているか。
- 4) 本業務に類似する業務を実施した経験や、成功事例があるか。
- 5) 提案金額が上限金額の範囲内かつ、他の応募者と比べて低く抑えられているか。

※応募が1団体しかない場合にも上記に基づく審査を行い、採点結果が全体の6割に満たない場合には、プロポーザルを再度実施することとします。

※審査結果は、当財団ホームページ「重要なお知らせ」で通知します。

11. 契約手続

プロポーザルの実施後、仕様書および受託候補者の提案内容を踏まえ、契約内容について協

議し、合意した場合に契約を締結します。受託候補者が契約内容に合意できない場合は、審査の結果、受託候補者の次に順位の高かった者と協議を行い、合意したときは、その者と契約することとします。その者と合意しないときは、審査結果の順位に従って協議を行います。

12. 全体スケジュール

内容	日程
公募開始	2026年6月11日(木)
質問期限	2026年6月18日(木) 13:00
質問回答(予定)	2026年6月23日(火)
提案書・見積書提出締切	2026年6月26日(金) 13:00
選定結果通知 ※当財団ホームページ「重要なお知らせ」で通知	2026年7月3日(金)

13. 資料提出先

質疑応答表および提出資料は、以下担当者2名同報にてメールで送付してください

担当者：教育事業部 齋藤 雄二

E-mail : y-saitou@consortium.or.jp TEL : 075-353-9140

教育事業部 安井 弘樹

E-mail : h-yasui@consortium.or.jp TEL : 075-353-9106

14. その他

- 1) 提案書・見積書の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とします。
- 2) 教育事業部から提供を受けた文書及び映像等を無断で第三者に提供すること及び他の目的に利用することを禁じます。
- 3) 本業務の契約主体は公益財団法人大学コンソーシアム京都とします。
- 4) 業務遂行に際し、疑義が生じた場合および本要項に定めのない事項については、教育事業部と協議し、その指示に従ってください。

以上

**2026 年度大学コンソーシアム京都 産学連携教育プログラム
交流会開催に伴う業務委託仕様書**

2026（令和8）年6月11日
公益財団法人大学コンソーシアム京都
産学連携教育事業推進室

交流会概要：「2026 年度大学コンソーシアム京都 産学連携教育プログラム交流会概要」参照

事業期間：契約日～2027年3月31日

要求仕様：【1. 参加促進業務に係る仕様】

【2. 申込受付に係る仕様】

【3. イベント会場確保、軽食手配に係る仕様】

【4. イベント内容、タイムスケジュール等に係る仕様】

【5. イベント設営、運営に係る仕様】

【6. 独自提案に係る仕様】

【1. 参加促進業務に係る仕様】

●委託内容

- ・交流会1（仮称）に係る登録企業・団体への参加促進連絡。
- ・交流会2（仮称）に係る未登録企業および学生への参加促進連絡。

●対象・時期等

- 交流会1（仮称）の開催にあたっては遅くとも1ヶ月前までに連絡開始。
- 交流会2（仮称）の開催にあたっては遅くとも2ヶ月前までに連絡開始。

●備考

- ・連絡時期・内容は、当財団と調整のうえ決定すること。
- ・交流会1（仮称）に係る企業・団体（以下「企業等」という）連絡先情報は当財団が提供。
- ・交流会2（仮称）の案内対象企業等は、貴社・団体にて本プログラム登録企業等以外をピックアップのうえ、当財団とも相談のうえ案内すること。
- ・他、当財団の意向に対応可能であること。

【2. 申込受付に係る仕様】

●委託内容

企業等からの交流会参加申込の回収・受付・データ入力他、開催に関連する問い合わせ対応を含む連絡調整に至る全て。

●対象・時期等

交流会参加希望企業等を対象に、1および2の案内後随時。

●仕様

- ・企業等からの申込の回収・受付・入力。

企業等からの申込の回収方法等については、利便性を考慮して提案してください。

- ・企業等からの申込データの整理と入力。
 - ・参加申込企業等のリスト作成。
 - ・当財団とのデータ授受。
 - ・開催日前の参加企業等への詳細連絡。
 - ・不明な点が発生した場合の当財団との連絡および調整。
- 備考
 - ・当財団の意向に対応可能であること。

【3. イベント会場確保、軽食手配に係る仕様】

- 委託内容

交流会1（仮称）および交流会2（仮称）の会場確保、ならびに各交流会に係る軽食を手配すること。

- 対象・時期等

イベント会場は業務委託契約締結後直ちに手配すること。

軽食は提案内容及び参加申込状況を踏まえて手配すること。

- 仕様

- ・各イベントで想定する参加人数（見込）を踏まえ、交通の利便性も考慮しつつ会場を確保すること。
- ・イベント内容を踏まえ、実施内容を妨げることのない軽食（飲み物含む）を手配すること。

- 備考

- ・会場確保にあたっては、候補となる会場を予め当財団へ提示のうえ承諾を得ること。
- ・軽食内容についても、手配前に当財団に予定内容を提示のうえ承諾を得ること。
- ・日程調整は必要だが、交流会2では学生 PLACE+（キャンパスプラザ京都1階、使用料無料）を使用することも可能。
- ・他、当財団の意向に対応可能であること。

【4. イベント内容、タイムスケジュール等に係る仕様】

- 委託内容

・交流会1（仮称）の内容、タイムスケジュールについて、2025年度交流会の内容、タイムスケジュール（別添参照）を踏まえて調整すること。

・交流会2（仮称）の内容、タイムスケジュールについて、開催目的を踏まえて調整すること。

- 対象・時期等

見積時の提案内容を踏まえ、業務委託契約締結後直ちに必要な準備を開始すること。

- 仕様

- ・本イベントの開催目的を踏まえた内容、タイムスケジュールを当財団と調整のうえ設定すること。
- ・開催スケジュール表（タイムスケジュール表）を作成すること。

- ・ 座席配置案の作成。
参加企業等の業種等のバランスを考慮し、参加学生と参加企業等の座席配置案をはじめとする会場レイアウトを提案すること。
- ・ 本プログラムが教育プログラムであることを踏まえ、企業説明会など就職・採用活動を連想させる内容にはしないこと。
- ・ 交流会2（仮称）は次年度の参加学生・企業等の増加に資する内容とすること。
- ・ 交流会2（仮称）の想定人数は、別紙交流会概要の「2.対象」を踏まえ、提案書に記載すること。うち5社・団体以上は、今年度の本プログラム登録企業*以外の企業・団体からの参加とすること。

※今年度の本プログラム登録企業は以下参照。

<https://x.gd/qgz8C>

●備考

- ・ 全体の時間配分も含めてタイムスケジュールを設定すること。
- ・ 他、当財団の意向に対応可能であること。

【5. イベント設営、運営に係る仕様】

●仕様

- ◆ 掲示物作成、掲示物設置等設営作業
- ◆ 受付関係
 - ・ 申込情報を踏まえ、受付時に必要となる資料準備
 - ・ 受付時に参加者へ渡す資料、名札等準備
 - ・ 当日の受付対応
- ◆ スクリーンスライド投影対応
- ◆ 司会進行
- ◆ 参加企業等向けアンケート、学生向けアンケート
 - ・ アンケートフォーム案を作成すること。
 - ・ アンケート回答を収集のうえ、回答データを提出すること。

◆ 撤収作業

●備考

- ・ 会場が必要となる文具、機材等も準備すること。
- ・ イベント実施において必要となるスライド、資料を作成のうえ、予め当財団に共有すること。
- ・ 各テーブルの交流が深まるよう適宜支援すること。
- ・ 他、当財団の意向に対応可能であること。

【6. 独自提案に係る仕様】

交流会1、2以外に、予算上限の範囲内で、産学連携教育プログラムの周知や登録企業の増加、参加学生の増加に資する取組を提案すること。なお、実施にあたっては事前に当財団の承諾を得

ること。

以上

2026 年度大学コンソーシアム京都 産学連携教育プログラム交流会概要

2026（令和 8）年 6 月 11 日
公益財団法人大学コンソーシアム京都
産学連携教育事業推進室

1. 目的

①交流会 1（仮称）

2026 年度の産学連携教育プログラムに参加した学生が受入先企業・団体と交流し、本プログラムを通じての経験や活動をアウトプットすることで、今後の大学生活等に活かしていく場を提供する。また、学生が実習先以外の様々な業種の企業・団体と接することにより、様々な働く社会人の声を直接聞いて、「どこでどう働き、暮らし、そして今どう学ぶのか」を考えるきっかけとする。

②交流会 2（仮称）

2027 年度の産学連携教育プログラムへの参加に興味のある学生や参画に興味のある企業・団体に本プログラムを知ってもらえる機会を提供する。また、登録企業・団体と参画に興味のある企業・団体が交流する機会も提供する。

2. 対象 ※以下、本概要記載の「①」「②」は「1. 目的」の区分に連動する。

①2026 年度産学連携教育プログラム参加学生、登録企業（受入がなかった企業含む）。

②①に加え、2027 年度産学連携教育プログラムに興味のある学生、企業・団体。

3. 開催日（予定）

①2026 年 9 月頃

②2026 年 12 月頃

※当財団と相談の上、確定する。

4. 実施方法

①京都市内の 100 名規模が入るスペースを借用しての対面実施。

②提案に基づき決定した施設での対面実施。

5. 実施規模

①学生、受入先企業・団体を合わせて 100 名以上を想定。

②提案に基づく人数を想定。

以 上